

トミヨは、北陸から北海道にかけての日本海側で見ることができ、富山県では主に庄川扇状地や黒部川扇状地の、湧水の出る冷たい川にすん

でいます。

体長5〜6センチの小さな魚で、体の真ん中にある背びれは9本ほどのトゲになっていて、危険を感じるとトゲを立てて相手を攻撃したりします。

## トゲがある“イクメン”

オスは子育て熱心で、水草を上手に使いゴルフボールぐらいの巣を作り、卵が生まれたら卵を守るため敵を追い払ったり、新鮮な水を巣の中に送って子どもたちの世話をするなど、かなりのイクメンです。

残念なことに近年川にごみが増えたり、川底がコンクリートになるなど、巣の材料になる水草が生えにくくなったため、生息数が少なくなっています。ねいの里の水槽でも展示しているので、観察しにきてください。

トミヨはかなりのイクメン

(田中純)

